

## Electret Condenser Microphone

### 取扱説明書 Operating Instructions Mode d'emploi Bedienungsanleitung Istruzioni per l'uso Manual de instrucciones 使用说明书

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## ECM-322BC ECM-322BMP

Sony Corporation © 2006 Printed in Korea







2698907050

### 安全のために


ソニー製品は安全に充分に配慮して設計されています。しかし、製品は、まちがった使いかたをすると、けがにつながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 「安全のために」の注意事項を守る。
- 長期間安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店にご相談ください。
- 故障したら使わずに、お買い上げ店にご相談ください。


<b>警告表示の意味</b> この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。	<b>注意を促す記号</b>  注意
<b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、 <b>火災</b> やその他の事故により <b>けが</b> をしたり周辺の物品に <b>損害</b> を与えたりすることがあります。	<b>行為を禁止する記号</b>  分解禁止  禁止 <b>行為を指示する記号</b>  指示

<b>注意</b>	<b>下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。</b>
-----------	---


**集音以外の目的に使用しない**

 集音以外の目的でご使用になりますと、思わぬ事故、火災やけがの原因となることがあります。


**使用時は周囲の状況に注意をはらう**

 周囲の状況を把握しないままご使用になりますと、事故やけがなどの原因となります。


**ヘッドバンド装着時、目に入らないように注意する**

 ヘッドバンドを装着するとき、目に入らないよう注意してください。


**雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しない**

 上記のような場所やこの取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。


**運搬時には、マイクロホンケーブルを取り外す**

 本機を運搬する際には、マイクロホンケーブルを必ず取り外してください。マイクロホンケーブルに引っ掛かると、転倒や落下の原因となることがあります。


**長時間使用しないときは、イヤークリップを耳から外しておく**

 長時間使用しないときは、本機のイヤークリップを耳から外しておいてください。

**分解や改造をしない**

 分解や改造をすると、火災やけがの原因となることがあります。

**内部に水や異物を入れない**

 水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入った場合は、すぐにマイクロホンケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

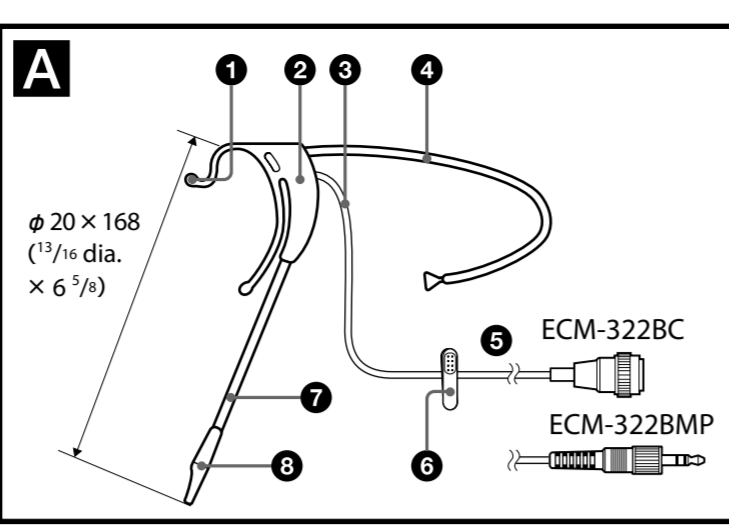
<b>日本語</b>
お買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。

### 概要

ECM-322BC/322BMPは、ソニー UHFワイヤレスマイクロホンシステムのトランスミッターと組み合わせてイベントやセミナーなどでハンズフリーで使用できる、ヘッドセット式の全指向性エレクトレットコンデンサーマイクロホンです。
ECM-322BC：WRT-822など、SMC9-4Sソケット付きトランスミッターと組み合わせて使用できます。
ECM-322BMP：UWPシリーズのUTX-B1ポディーバクトランスミッターなど、3極ミニジャック付きトランスミッター専用品です。

本機の特長は、以下の通りです。

- 感度や音質を損なわない集音を可能とする全指向性型カプセルを採用。
- 左右どちらの耳にも簡単に装着できるイヤークリップを採用。シリコン材の採用と軽量化により、長時間の使用でも疲れにくい、心地よい装着感を実現。
- カプセルケースの位置・角度の微調整時に自由に曲げられるブームを採用。



<b>各部の名称 (図 A)</b>	
① イヤークリップ	② ケース
③ マイクロホンケーブル	④ ヘッドバンド(付属)
⑤ コネクター (ECM-322BC：SMC9-4Pプラグ/ECM-322BMP：ロック付きミニプラグ)	⑦ ブーム
⑥ クリップ(付属)	⑧ カプセルケース

### 装着する

左右どちらの耳にも掛けることができます。

**装着のしかた (図 B-a/b)**

イヤークリップの上部を耳に掛けたあと、耳の形に沿わせるようにイヤークリップを押さえて整えてください(①)。最適な音質が得られるように、カプセルケースの溝のある側が内側を向くようにねじり(②)、カプセルケースが口の延長線上に位置する様に調整してください(③)。

**ヘッドバンドの取り付けかた (図 B-c)**
本機をより確実にホールドしたい場合は、装着の前にヘッドバンド(付属)(④)を取り付けてお使いください。左右どちらの向きにも取り付けられます。

**クリップの取り付けかた (図 B-c)**

マイクロホンの脱落を防ぐため、マイクロホンにクリップ(付属)(②)を取り付け、着衣などに留め付けてお使いください。

### トランスミッターの接続 (図 C)

ECM-322BC
コネクターの内側の溝をトランスミッターのマイク入力端子(SMC9-4S)の黄色い線に合わせ(①)、コネクターを押し込みながらリングを回す(②)。

ECM-322BMP
プラグを差し込み(①)、端子カバーを確実に締める(②)。

### 使用上のご注意

- マイクロホンは敏感です。落としたり、強いショックを与えたりしないようにしてください。
- 高温多湿、特に気温が60℃以上のところで長時間使用・保存することは避けてください。
- 使用中、「ピー」という音(ハウリング)が発生することがあります。これは、スピーカーから出る音をマイクロホンが拾ってしまうために起こります。これを防ぐには、マイクロホンとスピーカーを向き合わないようにし、その距離をできるだけ離してください。
- カプセルケースの位置を調整するためにブームを曲げるときには、ブームに角度がつくような折り曲げかたをしないでください。
- 使い終わったら、マイクロホンケーブルをトランスミッターから外してください。

### 仕様

<b>定格</b>	
形式	エレクトレットコンデンサー型
電源	DC 2～10 V (ソニーワイヤレストランスミッターなど外部から供給)
消費電流	1.3 mA以下 (標準負荷回路による)
ケーブルコネクター	φ2.0 mm、2芯シールド、長さ約1.2 m <p>ECM-322BC：ソニー SMC9-4P型 ECM-322BMP：3極小型(φ3.5)単頭プラグ、ロック付き</p>
質量	約10g (コネクター除く)
外形寸法	図A参照。単位：mm (インチ)
付属品	ヘッドバンド(1)、クリップ(1)、キャリングケース(1)、取扱説明書(1)

**性能**
以下の項目は、標準負荷回路に接続して試験したものです。

周波数特性	50 Hz～18,000 Hz
指向特性	全指向性
出力インピーダンス	1.4 kΩ±30%、不平衡型
正面感度	−42.0 dB (7.94 mV) ±3.0 dB (1 kHz/Pa)
固有雑音	34 dB SPL以下
許容動作温度	0℃～+60℃

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
--

### 保証書とアフターサービス

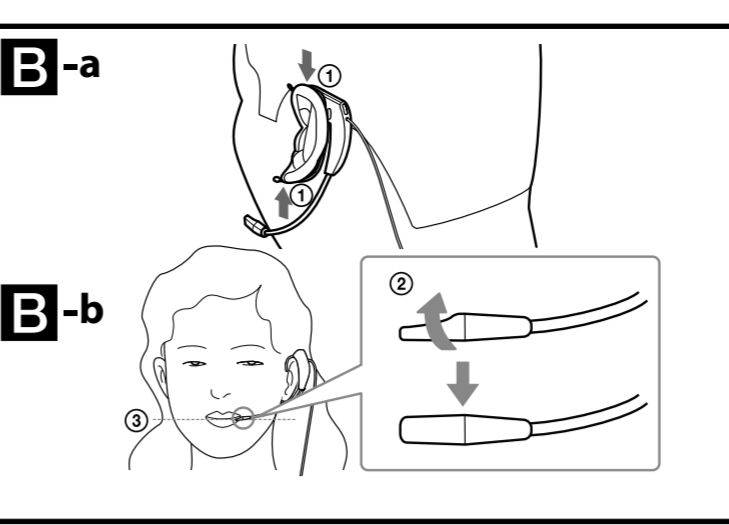
**保証書**
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

**アフターサービス**

- 調子が悪いときは**
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも具合の悪いときは**
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- 保証期間中の修理は**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は**
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

<b>English</b>
Before using the microphone, please read this manual thoroughly. This manual should be retained for future reference.

**For the customers in Europe**
This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).



**For the customers in the U.S.A.**
**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

**For the customers in Canada**
**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

**For the customers in Europe**
Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.
Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

**For the customers in Korea**
**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

### Overview

The ECM-322BC/322BMP is a head-set type omni-directional electret condenser microphone for hands-free operation in an event, seminar, etc. in combination with a transmitter of the Sony UHF wireless microphone system.

- ECM-322BC:** Can be used with a transmitter with an SMC9-4S socket, such as the WRT-822.
- ECM-322BMP:** For exclusive use with a Sony transmitter with a 3-pole minijack, such as the UTX-B1 included in the UWP series Wireless Microphone Package.

The features of the ECM-322BC/322BMP are as follows:

- Omni-directional capsule to obtain sound with clarity and quality.
- Ear clip to easily wear on either ear. With lightweight and compact design and silicone materials, it is particularly light and comfortable to ear even in use of long hours.
- Flexible boom allows you to finely adjust the position and angle of the microphone.

### Names and Functions of Parts (Fig. A)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| ① Ear clip  | ② Case                |
| ③ Microphone cable  | ④ Headband (supplied) |
| ⑤ Connector (SMC9-4P plug for the ECM-322BC/mini phono plug with a lock mechanism for the ECM-322BMP) | ⑦ Boom                |
| ⑥ Clip (supplied)   | ⑧ Capsule case        |

### Wearing the Microphone

The ECM-322BC/322BMP is designed to be worn on either ear.

**To wear the microphone (Fig. B-a/b)**

Hook the upper part of the ear clip on an ear, then press the ear clip gently along the ear to settle it in place (①).

To obtain proper sound quality, twist the boom so that the threads on the capsule case face toward the mouth, then pull the capsule case on the extensive line from the mouth (②).

**To attach the headband (Fig. B-c)**

To wear the microphone more securely, attach the supplied headband (④) before wearing the microphone. The headband can be attached on either side.

**To attach the clip (Fig. B-c)**

To prevent the microphone from falling off, attach the supplied clip (②) to the microphone cable, then clip the microphone cable to the clothing.

### Connecting to the Transmitter (Fig. C)

**ECM-322BC**
Align the inner slit of the microphone's connector with the yellow line of thee microphone input connector (SMC9-4S) of the transmitter (①), then push and rotate the ring (②).

**ECM-322BMP**
Insert the plug (①), then turn and lock the connector cover (②).

### Notes on Use

- Microphones are delicate. Do not drop or subject it to excessive shock.
- Avoid extended usage or storage in high humidity or temperatures above 60°C (140°F).
- If acoustic feedback occurs during use (a howling sound is heard from the speakers), point the microphone away from the speakers or increase the distance between the microphone and the speakers.
- Do not bend the boom while adjusting the capsule case position.
- After use, be sure to disconnect the microphone cable from the transmitter.

### Specifications

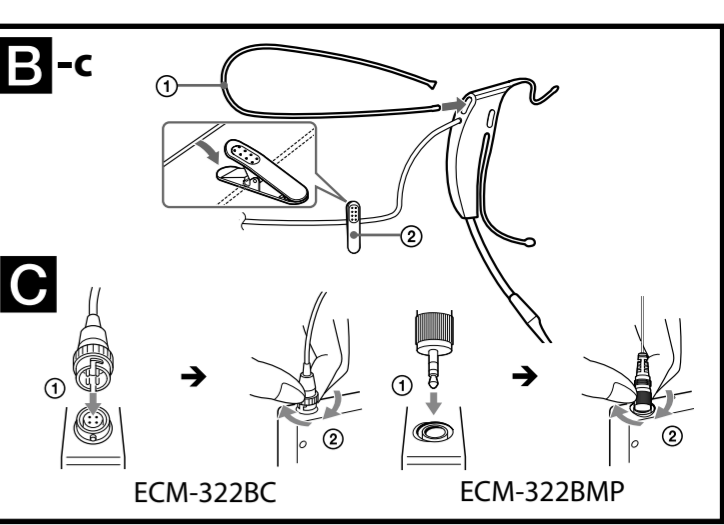
<b>General</b>	
Type	Electret condenser microphone
Power requirement	2 V DC to 10 V DC (supplied from the external device, such as a Sony wireless transmitter)
Current drain	1.3 mA or less (with the standard load circuit)
Cable	2.0 mm dia., 2-conductor shielded cable, 1.2 m (3.9 feet) long
Connector	ECM-322BC: Sony SMC9-4P <p>ECM-322BMP: 3-pole mini phono plug with a lock mechanism</p>
Mass	10 g (0.4 oz) (without connector)
Dimensions	See Fig. A. Unit: mm (inch)
Supplied accessories	Headband (1), clip (1), carrying case (1), Operating Instructions (1), warranty booklet (1)

**Performance**
The following items were tested by connecting the microphones to the standard load circuits.

Frequency range	50 Hz to 18,000 Hz
Directivity	Omni-directional
Output impedance	1.4 kΩ±30%, unbalanced
Sensitivity	−42.0 dB SPL (7.94 mV) ±3.0 dB (1 kHz/Pa)
Inherent noise	34 dB SPL or less
Operating temperature	0°C to +60°C (32°F to 140°F)

Design and specifications are subject to change without notice.

<b>Note</b>
Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.



<b>Français</b>
Avant d'utiliser ce microphone, lisez attentivement ce mode d'emploi à conserver pour toute référence ultérieure.

**Pour les clients en Europe**
Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

<b>Pour les clients au Canada</b> <b>GARANTIE LIMITÉE DE SONY</b> - Rendez-vous sur <a href="http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty">http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty</a> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.
--

### Aperçu

Le ECM-322BC/322BMP est un microphone condensateur à électrets omnidirectionnel à écouteurs pour le fonctionnement mains libres lors d'un événement, séminaire etc. en combinaison avec un émetteur du système de microphone sans fil UHF Sony.

- ECM-322BC:** Utilisable avec un émetteur à douille SMC9-4S, comme le WRT-822.
- ECM-322BMP:** A utiliser exclusivement avec un émetteur Sony à miniprise 3 pôles, comme le UTX-B1 inclus dans l'ensemble de microphone sans fil de série UWP.

Les caractéristiques de ECM-322BC/322BMP sont comme suit:

- Capsule omnidirectionnelle pour obtenir un son net et de qualité.
- Pince d'oreille pour faciliter le port à une oreille ou l'autre. Léger et compact, en silicium, il est particulièrement agréable à porter même pendant de longues heures.
- La flèche flexible vous permet d'ajuster précisément la position et l'angle du microphone.

### Nomenclature (Fig. A)

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| ① Pince d'oreille   | ② Boîte                      |
| ③ Câble de microphone   | ④ Courroie de tête (fournie) |
| ⑤ Connecteur (fiche SMC9-4P pour le ECM-322BC/minifiche phono avec mécanisme de blocage pour le ECM-322BMP) | ⑦ Flèche                     |
| ⑥ Pince (fournie)   | ⑧ Boîte de capsule           |

### Port du microphone

Le ECM-322BC/322BMP est conçu pour le port sur une oreille ou l'autre.

**Pour porter le microphone (Fig. B-a/b)**
Accrochez la partie supérieure de la pince d'oreille sur une oreille, puis appuyez doucement sur la pince et sur l'oreille pour la mettre en place (①). Pour obtenir une qualité sonore convenable, courbez la flèche de sorte que les fils sur la boîte de capsule soient dirigés vers la bouche, puis tirez la boîte de capsule sur la ligne d'extension de la bouche (②).

**Pour attacher la courroie de tête (Fig. B-c)**
Pour un port plus sûr du microphone, fixez la courroie de tête (④) fournie avant de mettre le microphone en place. La courroie de tête peut s'attacher sur un côté ou l'autre.

**Pour fixer la pince (Fig. B-c)**
Pour éviter que le microphone se détache, attachez la pince (②) fournie au câble du microphone, puis pincez le câble du microphone sur un vêtement.

### Connexion à l'émetteur (Fig. C)

**ECM-322BC**
Alignez la fente interne du connecteur du microphone sur la ligne jaune du connecteur d'entrée de microphone (SMC9-4S) de l'émetteur (①), puis pressez et tournez la bague (②).

**ECM-322BMP**
Insérez la fiche (①), puis tournez et verrouillez le capuchon de connecteur (②).

### Remarques sur l'emploi

- Le microphone est délicat. Ne le laissez pas tomber et ne le soumettez pas à des chocs violents.
- Évitez l'utilisation prolongée ou le rangement à un emplacement à forte humidité ou température au-dessus de 60°C (140°F).
- En cas de rétroaction acoustique pendant l'emploi (hurlement en provenance des haut-parleurs), pointez le microphone loin des haut-parleurs ou augmentez la distance entre le microphone et les haut-parleurs.
- Ne courbez pas la flèche pendant la mise en place de la boîte de capsule.
- Après l'emploi, déconnectez bien le câble de microphone de l'émetteur.

### Spécifications

<b>Généralités</b>	
Type	Microphone condensateur à électrets
Alimentation	2 à 10 V CC (fournis par un dispositif extérieur, par ex. émetteur sans fil Sony)
Consommation de courant	1.3 mA ou moins (avec le circuit de charge standard)
Câble	Câble blindé 2 conducteurs, dia. 2.0 mm, 1,2 m (3,9 pieds) de long
Connecteur	ECM-322BC: Sony SMC9-4P <p>ECM-322BMP: minifiche phono 3 pôles avec mécanisme de blocage</p>
Poids	10 g (0,4 onces) (sans connecteur)
Dimensions	Voir la Fig. A. Unité: mm (pouce)
Accessoires fournis	Courroie de tête (1), pince (1), sac de transport (1), mode d'emploi (1), brochure de garantie (1)

**Performance**
Les éléments suivants ont été testés en connectant des microphones aux circuits de charge standard.

Gamme de fréquences	50 à 18 000 Hz
Directivité	Omnidirectionnel
Impédance de sortie	1,4 kΩ±30%, asymétrique
Sensibilité	−42,0 dB SPL (7,94 mV) ±3,0 dB (1 kHz/Pa)
Bruit inhérent	34 dB SPL ou moins
Température de fonctionnement	0 à +60°C (32 à 140°F)

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

<b>Remarque</b>
Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.

お問い合わせは「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ
---------------------------------

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
<http://www.sony.net/>

